

第2期行財政改革プログラム 個別取組工程表

所管	総務	局	行政	部	行革推進	課
項目	1-1 「事務事業の総点検」の強化					
実施内容	本市の事務事業評価である「事務事業の総点検」については、公営企業会計（水道事業会計・下水道事業会計）や特別会計についても「事務事業の総点検」を導入します。また、事務事業の検証ツールである「事務事業総点検シート」を改訂するとともに、2次点検に外部の専門的視点を活用した評価機能の構築を図ることにより、さらなる評価機能の強化及び事務事業の費用対効果の向上を図っていきます。					
目標	平成26年度 特別会計において「事務事業の総点検」を導入 平成26年度 2次点検における外部の専門的視点の活用 平成27年度 公営企業会計において「事務事業の総点検」を導入 (平成28年度追記)					
工程	当初予定	26年度 ● 事務事業総点検シートの改訂 特別会計も対象とした1次点検の実施(4月～6月) 2次点検における外部の専門的視点の導入(7月～10月) 外部講師による研修会の実施	27年度 公営企業会計も対象とした1次点検の実施(4月～6月) 外部の専門的視点を入れた2次点検の強化(対象事業数の拡大)	28年度 事務事業の総点検(1次点検)の継続実施 7月～10月	29年度 効果的な外部評価の実施	
	進捗状況 (実績・見込)	26年度 ● 事務事業総点検シートの改訂 特別会計も対象とした1次点検の実施(4月～6月) 2次点検における外部の専門的視点の導入(7月～10月)	27年度 事務事業評価システムについて検討・改善 公営企業会計も対象とした1次点検の実施(4月～6月) 評価指標の適切性の向上を目的とした2次点検の実施(12月～1月)	28年度 ● 事務事業総点検シートの改訂 ● 事務事業評価マニュアルの改訂(4月) 1次点検の実施(4月～6月) 2次点検の実施(8月) アンケートの実施、外部有識者への意見聴取の実施(11月)	29年度 内部評価の精度の向上 1次点検の実施(4月～6月) 2次点検の実施(8月～10月)	
数値目標		26年度	27年度	28年度	29年度	
	- 見込	-	-	-	-	-
	- 実績	-	-	-	-	-
実績	29年度	<ul style="list-style-type: none"> ・総点検シート及び事務事業評価マニュアルを改訂(4月)。 ・評価の精度の向上等を目的として、106事業を対象に行革推進課及び外部有識者による2次点検を実施(8月～11月)。 ・事務事業評価の改善・見直しについて、外部有識者から聴取(9月～11月)した意見を踏まえ、効果的・効率的な総点検の運用について、検討を実施(12月～3月)。 				
単年度の 効果額見込 及び実績	見込	26年度 14.5億円	27年度 14.5億円	28年度 14.5億円	29年度 14.5億円	
	実績	11.1億円	8.9億円	10.0億円	12.1億円	
評価	29年度	課題	平成23年度以降、「事務事業の総点検」を通じて事務事業の廃止、見直しが進んできたことにより、行革効果額は年々減少傾向にある。事務事業の有用性の向上、点検結果の利活用については、検討の余地が残されている。外部有識者から聴取した意見を参考に、今後も改善を実施していく必要がある。			
		改善策	事務事業の見直し、改善の着実な推進に向け、2次点検を効果的に実施するとともに、事務事業評価システムの運用方法について引き続き検討を行う。なお、事務事業の見直しによる削減効果額は年々逡減傾向にあるが、限られた経営資源を最大限に有効活用する観点から事務事業の改善・見直しに引き続き取り組んでいく。			
評価基準 A:目標を上回って達成 B:目標を概ね達成 C:未達成						
備考						